

意見書案第6号

金権腐敗政治を一掃することを求める意見書案を提出するに
ついて

宇治市議会会議規則第14条第1項の規定により、見出しの議案
を別紙のとおり提出する。

令和6年10月16日提出

提出者 宇治市議会議員 宮 本 繁 夫

同 坂 本 優 子

同 山 崎 匡

同 大 河 直 幸

同 徳 永 未 来

同 谷 上 晴 彦

宇治市議会議長 松 峯 茂 様

金権腐敗政治を一掃することを求める意見書

物価高と大地震や豪雨災害による被害も相次ぐなかで、国民の暮らしは疲弊している。その一方で、長期にわたって企業・団体献金を集めながら政治資金報告書を偽造し、違法に巨額の裏金をつくっていたことに、怒りが広がっている。

政治資金パーティーを使つての裏金問題は、いまだに真相が明らかにされていない。誰がこのシステムをつくり、裏金は何に使われたのか、全容の解明なくして再発防止はあり得ず、国民の政治不信は解消されない。

金権腐敗政治の根を断つためには、企業・団体による政治資金パーティーのパーティー券購入も含めて、企業・団体献金を全面禁止することが必要である。

よって、国におかれては、「政治と金」に関わる問題の真相の徹底解明を進め、企業・団体献金を全面的に禁止することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年10月 日

京都府宇治市議会議長 松峯 茂

衆議院議長	様
参議院議長	尾辻 秀久 様
内閣総理大臣	石破 茂 様
総務大臣	村上 誠一郎 様
内閣官房長官	林 芳正 様